

カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2026年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目
- 前期
- 後期
- 通年

DP1. 知識・理解

- 幅広い教養を有している。
- 臨床工学技士となるために必要な知識を有している。
- 臨床工学技士としての知識を基に、患者のために適切な医療の補助を行う能力を有している。

DP2. 当該分野固有の能力

- 臨床工学技士となるために必要な技術を修得している。
- 臨床工学技士としての技術を基に、傷病者に適切な医療の補助を行う能力を修得している。
- 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を有している。
- 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。

DP3. 汎用的能力

- チーム医療における円滑なコミュニケーションを図る能力を有している。
- 語学、情報リテラシー、ICT スキルを修得し、医療現場において活用することができる。

DP4. 態度・姿勢

- 人間愛にあふれた人格を備えている。
- 他者の意見を広く聴いて協調しようとする姿勢を備えている。
- 医療人としての責任感を持ち、継続的研鑽・学修に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を有している。

国 家 試 験

共通専門科目

- 卒業研究
- 多職種連携論

- 特別総合演習Ⅱ(臨床工学)
- 特別総合演習Ⅰ(臨床工学)

専門科目 臨床実習

- ◎臨床実習(臨床工学)
- ◎臨床実習前後演習(臨床工学)

- 現代英語ⅠA
- 現代英語ⅠB
- 情報リテラシー演習・DS概論
- TOEIC英語
- 社会学
- 暮らしと法律
- 経営・経済学
- 簿記学
- 心理学
- 社会福祉原論Ⅰ
- 社会福祉原論Ⅱ
- 社会保険
- キャリアプラン
- 医療の歴史
- こころと体の健康
- 日本国憲法
- 企業と倫理
- 自己啓発
- 人間関係論
- 国際情報
- 異文化理解
- 国際リハビリテーション
- 自然環境と防災
- 生涯学習論
- 地域生涯学習論
- ボランティア論
- 会計学
- コンピュータ概論
- 地域福祉
- 老人福祉
- レクリエーション論
- レクリエーション実技Ⅰ
- レクリエーション実技Ⅱ
- SDGs概論
- SDGs各論A
- SDGs各論B
- SDGs各論C
- SDGs演習
- ホリデー留学

- 機械学習基礎・ディープラーニング応用
- プログラミング演習
- 制御工学
- 制御工学演習
- 計測工学
- AIとデータサイエンスⅡ

- ◎薬の科学
- ◎医療・コンピュータサイエンス
- ◎医用材料工学
- ◎生物物性工学

- ◎医療関係法規Ⅰ
- ◎医療関係法規Ⅱ
- 特別総合実習Ⅱ
- ◎医療安全管理学実習
- ◎医療安全管理学
- ◎生体計測装置学実習
- ◎臨床支援技術学
- ◎生体機能代行装置学実習Ⅲ
- ◎生体機能代行装置学実習Ⅱ
- ◎生体機能代行装置学実習Ⅰ
- ◎生体機能代行装置学Ⅴ
- ◎生体機能代行装置学Ⅳ
- ◎医用治療機器学実習

- AIとデータサイエンスⅠ
- ◎応用数学
- 応用数学演習
- ◎基礎数学Ⅱ
- ◎電気・電子工学実験
- ◎電子工学
- 電子工学演習
- 特別総合実習Ⅰ
- ◎機械工学
- 医用機械工学演習
- 医療情報学

- ◎基礎医学実験
- ◎免疫学
- ◎医療科学総論Ⅳ
- ◎医療科学総論Ⅲ
- ◎医療科学総論Ⅱ
- ◎医療科学総論Ⅰ

- ◎基礎医学実験
- ◎免疫学
- ◎医療科学総論Ⅳ
- ◎医療科学総論Ⅲ
- ◎医療科学総論Ⅱ
- ◎医療科学総論Ⅰ

- ◎生体計測装置Ⅱ
- ◎生体機能代行装置Ⅲ
- ◎医用治療機器Ⅱ
- ◎生体計測装置Ⅰ
- ◎生体機能代行装置Ⅱ
- ◎生体機能代行装置Ⅰ
- ◎医用治療機器Ⅰ

- 統計基礎
- ◎基礎数学Ⅰ
- 基礎数学演習
- ◎電気工学Ⅱ
- 電気工学演習Ⅱ
- ◎情報工学Ⅱ
- 情報工学演習Ⅱ
- 機械工学基礎演習
- ◎応用物理学
- ◎生化学Ⅱ
- ◎生化学Ⅰ
- 数学入門演習
- ◎電気工学Ⅰ
- 電気工学演習Ⅰ
- ◎情報工学Ⅰ
- 情報工学演習Ⅰ
- 基礎物理演習

- ◎基礎医学実験
- ◎免疫学
- ◎医療科学総論Ⅳ
- ◎医療科学総論Ⅲ
- ◎医療科学総論Ⅱ
- ◎医療科学総論Ⅰ

- ◎基礎医学実験
- ◎免疫学
- ◎医療科学総論Ⅳ
- ◎医療科学総論Ⅲ
- ◎医療科学総論Ⅱ
- ◎医療科学総論Ⅰ

- ◎生体計測装置Ⅱ
- ◎生体機能代行装置Ⅲ
- ◎医用治療機器Ⅱ
- ◎生体計測装置Ⅰ
- ◎生体機能代行装置Ⅱ
- ◎生体機能代行装置Ⅰ
- ◎医用治療機器Ⅰ

学部共通
セミナー
コアカリキュラム
個別指導

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医学と工学およびそれらの融合領域を
基礎から学修

専門科目
臨床工学の専門知識を学修するとともに
学内実習で高度な医療機器を
使用して実践力を養う

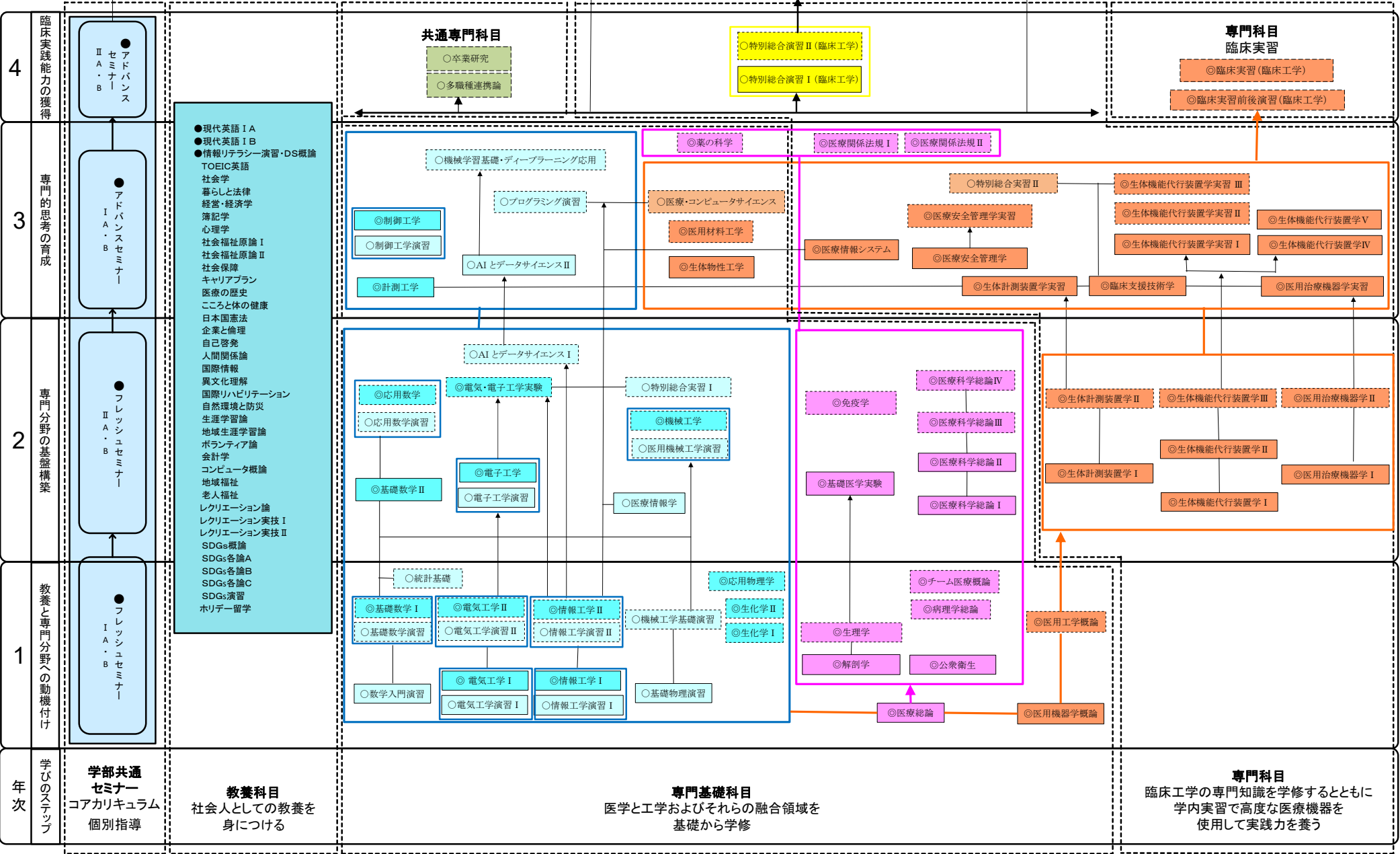
カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2025年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

—— 前期
----- 後期
----- 通年

DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、患者さんのため適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学修に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を身につけている。

国 家 試 験



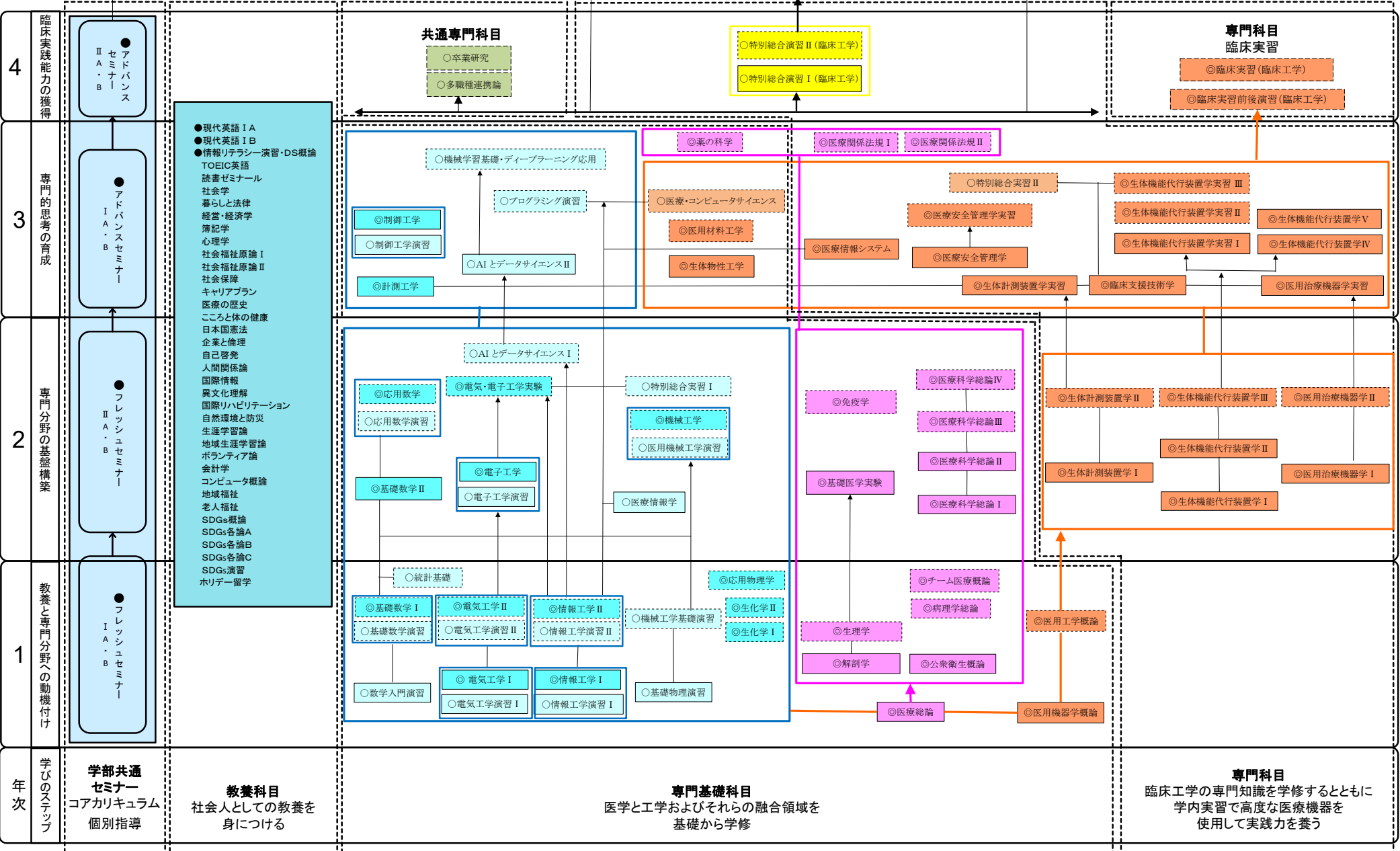
カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2023年度～2024年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

- 前期
- 後期
- 通年

DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、患者さんのため適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学修に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することの能力を身につけている。

国 家 試 験



カリキュラムツリー
健康メディカル学部
医療科学科 臨床工学コース
(2019年度～2022年度入学生)

- 必修科目
- ◎ 必修以外の厚労省指定科目
- 厚労省指定外の選択科目

- 前期
- 後期
- 通年

DP1 臨床工学技士としての倫理観に基づき行動できる能力を有している。
DP2 医療施設において関連する他職種と協調して活動できる能力を身につけている。
DP3 臨床工学技士となるために必要な知識と技能を身につけている。
DP4 臨床工学技士としての知識と技術を基に、傷病者に適切な医療の補助を行う能力を有している。
DP5 継続的研鑽・学習に励み、専門的知識と技術水準を維持し、臨床工学の発展に寄与することのできる能力を身につけている。

国 家 試 験

専門科目
臨床実習

◎臨床実習(臨床工学)

◎臨床工学演習Ⅱ
◎臨床工学演習Ⅰ

○卒業研究

○プログラミング演習

◎制御工学
○制御工学演習

◎計測工学Ⅱ
◎計測工学Ⅰ

○医療情報システムⅡ
○医療情報システムⅠ

○生体モデリング
○波動工学
○センサ工学概論

◎薬の科学 ◎医療関係法規

◎医用機器安全管理学Ⅱ
◎医用機器安全管理学Ⅰ
◎医用機器安全管理学実習

◎生体材料工学
◎生体物性工学
◎放射線工学概論

◎生体機能代行装置学実習Ⅲ
◎生体機能代行装置学実習Ⅱ
◎生体機能代行装置学実習Ⅰ
◎生体機能代行装置学Ⅴ
◎生体機能代行装置学Ⅳ

◎医用治療機器学実習

◎医用工学

◎病理学総論
◎免疫学

◎臨床医学外科系
◎臨床医学内科系Ⅳ
◎臨床医学内科系Ⅲ
◎臨床医学内科系Ⅱ
◎臨床医学内科系Ⅰ

◎人体の構造・機能(実習)
◎人体の構造・機能Ⅱ
◎人体の構造・機能Ⅰ

◎看護概論
◎臨床生理学
◎公衆衛生概論

◎医学総論
◎医用機器学入門

◎生体計測装置学Ⅱ
◎生体計測装置学Ⅰ

◎生体機能代行装置学Ⅲ
◎生体機能代行装置学Ⅱ
◎生体機能代行装置学Ⅰ

◎医用治療機器学Ⅱ
◎医用治療機器学Ⅰ

I 群 会計学
簿記入門
法学
民法・商法
経済学
経営・経済法
心理学
社会学

II 群 自然環境情報
都市環境情報
地球環境情報
生涯学習論
地域生涯学習論

III 群 人間・思想・生活
人間社会と法
日本国憲法
企業と倫理
生活と倫理
人間関係論
自己啓発
ボランティア論
ライフサイエンス
キャリアプラン

IV 群 コンピューター概論
◎コンピューター演習Ⅰ
コンピューター演習Ⅱ

V 群 国際情報(政治)
国際情報(経済)

VI 群 社会福祉原論Ⅰ
社会福祉原論Ⅱ
社会保障
公的扶助
地域福祉
児童福祉
老人福祉
障害福祉
多職種連携論

VII 群 ●現代英語Ⅰ A
●現代英語Ⅰ B
ホリデー留学

○電気数学
◎電子情報工学実験

◎電気工学実験
◎電子工学
○電子工学演習

◎医用機械工学
◎医用機械工学演習

◎応用数学
○応用数学演習

○統計基礎

◎基礎数学
○基礎数学演習

◎電気工学Ⅱ
○電気工学演習Ⅱ

◎情報工学Ⅱ
○情報工学演習Ⅱ

◎機械工学基礎
○機械工学基礎演習

◎生化学
○臨床化学

◎電気工学Ⅰ
○電気工学演習Ⅰ

◎情報工学Ⅰ
○情報工学演習Ⅰ

◎基礎物理演習

○数学入門演習

●アドバンス
Ⅱ A・B

●アドバンスセミナー
Ⅰ A・B

●フレッシュセミナー
Ⅱ A・B

●フレッシュセミナー
Ⅰ A・B

学部共通
セミナー
コアカリキュラム
個別指導

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医学と工学およびそれらの融合領域を
基礎から学修

専門科目
臨床工学の専門知識を学修するとともに
学内実習で高度な医療機器を
使用して実践力を養う

年次
学びのステップ